

**※切: 8/17(木)必着**

メール(info@nangoc.org)または  
FAX(TEL&FAX:052-228-8109)にてお送りください。

\*メールにてお申込みの場合は、必ずタイトルを、「NGO研修の参加申し込み(団体名:●●●●)」としてください。

**参加申込書 NGO等提案型研修 ~「3年先が見えない」「財政が安定しない」とお悩みのNGOのための研修~**

①お名前 <small>*参加される予定の方のお名前をお書きください。(1団体に付き、人数制限はありません)</small>	ふりがな お名前:	ふりがな お名前:	ふりがな お名前:
②所属NGO および役割	所属NGO名 団体での役割 *例:「会報編集担当」、「ステイティブア担当」、「事務局長兼スタッフ」など		
③所属NGOの 所在地	〒		
④TEL(携帯等) メール	*参加される方と連絡のとれる番号をお書きください。 TEL:		*研修用のMLを作成しますので、登録希望のアドレスを明確にお書きください。複数のアドレスをご登録頂いても結構です。 E-mail:
⑤参加の可否  <small>*A~C: 参加者多数の場合は、参加率(オプションを除く)の高い方が優先となります。 *D: 原則として、A~Cを全回(オプションを除く)、ご参加される団体を対象としています。(同じ団体にて交替でご参加頂いても結構です)</small>	<p><b>A~C</b> 2017年度 座学・現場体験</p> <p>A~Cを、全回とも参加できる場合は、以下( )に○をお付けください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>( )</p> <p><small>*個別参加の場合は、参加できる回の右( )欄に、○をお付けください。</small></p>	A( )	①:2017/9/2(土)10:00~17:00 @名古屋YWCA NGOとしての「原点」を振り返る~私たちは「誰の側」に立って活動しているか?
		* ( )	①:【*オプション】第1回目の講師、参加者同士の懇親会 17:30~19:30 ①の研修終了後。2,500円程度を予定しています。
		A( )	②:2017/10/8(日)10:45~17:45 @全国愛農会(三重県伊賀市) 「現実」の中で揺れ動く「理念」~大センパイNGOの現場で学ぼう
		A( )	③:2017/10/28(土)10:00~17:00 @ウィルあいち どんな社会を創りたい?~迷わないよう「ビジョン」を深めよう
		B( )	④:2017/11/18(土)10:00~17:00 @JICA中部 プロジェクト作りのキホンを学ぶ
		B( )	⑤:2017/12/16(土)10:00~17:00 @アジア保健研修所・AHI(愛知県日進市) 「住民参加型」プロジェクトの作り方
		C( )	⑥:2018/1/20(土)10:00~17:00 @JICA中部 「寄付・会費」を増やすには?企業との連携を実現するには?
		C( )	⑦:2018/2/24(土)10:00~17:00 @JICA中部 「事業収入」を向上させるためには?
		C( )	⑧:2018/3/17(土)10:00~17:00 @JICA中部 「助成金・スキーム」の審査員から聞く、ホンネと申請書作成のコツ
		⑥遠方者補助の希望 <small>*直線距離100キロを超える場合。 *上限は5,000円/回です。該当者多数の場合は、参加率の高い団体、中部地域のNGOが優先です。</small>	<p><b>D</b> 2018年度 実践 (フォローアップ付き)</p> <p>Dを、セット参加できる場合は、以下( )に○をお付けください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>( )</p> <p><small>*中面9⑩⑭⑮も含まれます。 *右( )欄には、優先順位1~4の番号をお書きください。</small></p>
D( )番目	選択①-1:「寄付・会費の向上」に取り組むための、プロによるアドバイス・フォローアップを希望		
D( )番目	選択①-2:「企業連携」に取り組むための、プロによるアドバイス・フォローアップを希望		
D( )番目	選択②:「事業収入の向上」に取り組むための、プロによるアドバイス・フォローアップを希望		
D( )番目	選択③:「助成金・スキーム活用」に取り組むための、プロによるアドバイス・フォローアップを希望		
⑦研修に期待 すること	条件に該当し、遠方者補助を希望される方は、以下( )内に○をお付けください。	→	*会場まで直線距離が100キロを超え、遠方者補助を希望される方は、1往復分の交通費額および最寄り駅をお書き下さい。 往復( )円 / 最寄り駅( )駅

NGO等提案型研修「~中部地域のNGOの中核を担う人材を育てるために~  
中部地域における国際協力および国際交流を担うNGOの持続可能な活動に必要な知識とスキルを身に付ける研修事業」

**参加費無料!**

8/17(木)  
必着

プロによる「フォローアップ付き」研修!

「3年先が見えない」、「財政が安定しない」...とお悩みのNGOのための研修

寄付・会費を増やす? 事業収入をアップ? 助成金・スキームの活用? 企業と連携?

NGO関係者のみなさん!! 今すぐ、5つの項目をチェックしてください!

- ① 「研修で学んだことを活かしたい」と思うが、自力ではうまく活用しきれない。
- ② 3年先が見えるよう、もう一度、自分の軸、団体の軸を見つめ直したい。
- ③ プロから「会費・寄付」の集め方、「助成金・スキーム」の書き方・使い方、「事業収入」の増やし方、「企業との協働」などを学びたい。
- ④ うちの団体の「強み」や「リソース」を、プロジェクトに活かしたい。
- ⑤ 無料の研修は、とってもありがたいし、他の団体ともつながりたい。

1つでも該当する方は、ぜひ、このチラシを開き、プログラム内容をご覧ください!

CHECK

**対象** 主に中部地域(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県)に拠点をもち、国際協力、開発教育、多文化理解、国際交流、コミュニティ開発等に取り組むNGO、あるいは取り組もうとしている方  
\*無給・有給、専従・非専従は問いません。

**参加費** 無料 **定員** 12~13団体、20名程度

**研修期間** (A~C) 座学・現場体験:2017年9月~2018年3月(月1回程度)  
(D) 実践(プロによるフォローアップ付き):2018年4月~2019年2月(実践+4回)

**条件** (A~C)のみの場合:部分的にご参加頂くことも可能です。(Dとのセット参加がオススメです!)  
\*但し、参加希望者が定員数を超える場合は、参加率の高い団体を優先にさせていただきます。  
(D)を希望の場合:原則、(A~C)の全回参加が可能な団体。  
\*但し、定員団体数を超える場合は、選考をさせて頂く場合がございます。

**締め切り** 2017年8月17日(木)必着 \*要申込み。メールかFAXにてお申込み下さい。  
\*参加の可否はお申込み頂いた全ての方に8/25(金)までにお知らせします。万一、連絡がない場合は、8/28(月)までに必ずご連絡下さい。

- 遠方参加者への補助:団体所在地から会場までの距離が片道100キロを超える場合は、往復上限5,000円/回を補助することができます。また帰宅が困難と思われる夜間開始の研修にかかる宿泊費として上限5,000円/回を補助することができます。(予算に限りがありますので、該当希望者が多数の場合は、参加率の高い団体、中部地域のNGOが優先となります)
- 託児等の特別な配慮はできませんが、育児中のNGOスタッフの方はお子様連れでご参加頂けます。(お申込みをされる皆さまは、お子様連れ参加者への温かいご理解を頂けますよう、お願い申し上げます)